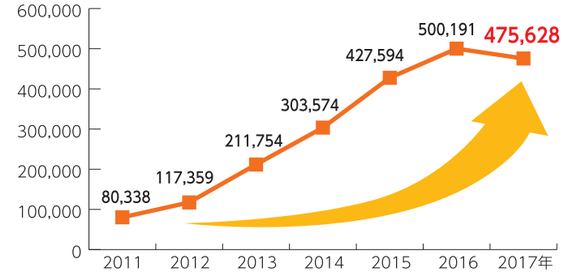
戦略的インバウンド観光の推進

継続的な海外プロモーションや海外からのメディア取材の受け入れを行ってきた結果、和歌山県における外国人宿泊者数は、6年間で6倍増と大幅に増加しました。

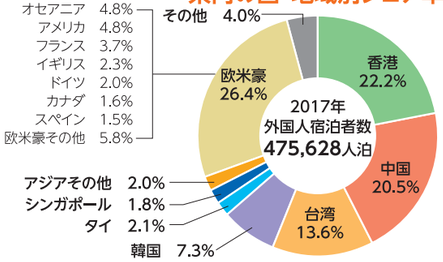
県では引き続き、これまでの戦略的なプロモーションに加え、複数のツールを利用した情報発信と受入体制の充実を図り、さらなる外人観光客の誘客に取り組みます。

県内外国人宿泊者数の推移

単位:人泊



県内の国・地域別シェア率



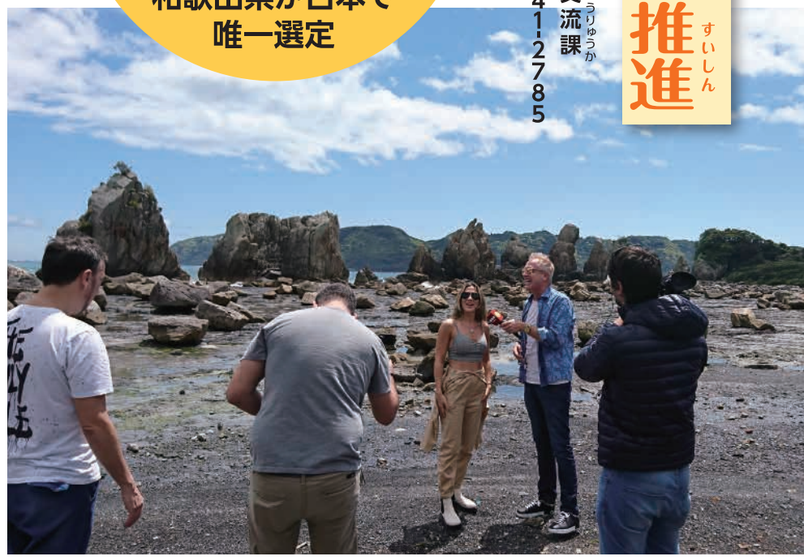
ロンリープラネット「Best in Travel 2018」訪れるべき世界の10地域に 紀伊半島がベスト5

Airbnb「2019年に訪れるべき19の観光地」の1つとして 和歌山県が日本で唯一選定

和歌山プロモーション

世界26カ国・地域をターゲットに旅行博覧会や商談会へ参加するとともに、海外からのメディア取材や旅行会社の下見支援を実施しています。新たに中国の地方都市への展開に加え、ロシアや南米・中東といった新規市場へのアプローチも積極的に進めています。

また、強力かつ効果的に情報発信を行うことで、外国人観光客の和歌山県へのさらなる誘客に取り組んでいきます。



●海外メディアを活用した情報発信

CNN・BBCなど世界的ニュースサイトでの情報発信や、ヨーロッパ最大のスポーツメディアであるユーロスポーツとタイアップしたサイクリングをテーマとした観光キャンペーンを実施するなど、海外メディアを活用した情報発信に取り組んでいます。

●観光プロモーターによるSNS情報発信

増加する外国人個人観光客(FIT)の多様なニーズに対応するため、アジア7カ国に配置している観光プロモーターを活用し、現地語によるSNSでの情報発信を行っています。

●多言語観光ウェブサイト「Visit Wakayama」

美しい写真や映像を多用し、9言語対応で県内観光地を紹介することで、和歌山の魅力を世界各国に発信しています。

問 県庁観光交流課 ☎073-441-2785

おもてなし力の向上

県では、「和歌山おもてなしトイレ大作戦」や「和歌山フリーWi-Fi大作戦」に加え、県独自の「和歌山県版通訳ガイド」など先進的な受入体制の取組を進めてきました。

今後も外国人観光客が安心して快適に県内を周遊できるよう、さまざまな受入環境整備に取り組み、おもてなし力の向上を図ります。

●和歌山県版通訳ガイド

ガイドブックには載っていないような和歌山県の魅力を英語、中国語、フランス語、スペイン語で外国人観光客に提供する「高野・熊野地域通訳案内士(和歌山県版通訳ガイド)」を育成しています。ガイドとしての活動機会を増やすためのビジネスマッチングやガイドスキルを高めるための研修を実施することで、より深い知識を持った地域密着型のガイドを増やし、さらなる誘客を図ります。

●「おもてなしバッジ」の普及促進

関西を訪れる外国人観光客に対するボランティア活動をより強化するための「外国語話せます!関西おもてなしバッジ」。

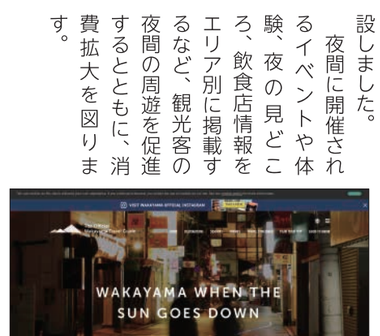
これまでの英語、中国語、韓国語に加え、フランス語、スペイン語、タイ語も増えています。

これからも県内の宿泊施設、交通事業者などに対して積極的な普及・着用を促進し、県内を訪れる外国人観光客へのおもてなし向上をめざします。

※無地タイプはご自身で会話可能な言語を記入

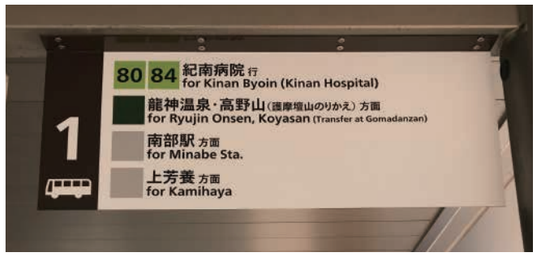
●多言語電話通訳・簡易翻訳サービス

外国人観光客が旅先で困る言葉の壁を取り除き、県内を円滑・快適に周遊できるよう電話による通訳とメールによる翻訳がセットになったサービスを提供しています。



●移動しやすい環境づくりの促進

外国人観光客がストレスなく移動できるように、駅前への二次交通に関する多言語案内板の設置、バス停や車内の音声ガイドの多言語化など利便性向上に向けた環境整備に加え、高野山麓を周遊するアクセスバスや高野山から熊野エリアを結ぶアクセスバスの運行に取り組むなど、外国人観光客が県内をストレスなく周遊・滞在できる環境づくりを促進します。



●外国人観光客向け消費環境の整備

電子マネーやクレジットカードなどを利用したキャッシュレス決済対応の普及や消費税免税店の拡大を促進し、外国人観光客の利便性向上と消費拡大に取り組みます。

県内免税店の情報をWEBサイトや多言語ガイドブックに掲載し、情報発信を行います。

県内の免税店数
平成26年3月末:8店舗
◀平成30年10月1日現在:197店舗

●和歌山の夜の楽しみ方を提案

和歌山を訪れる観光客に夜の楽しみ方を紹介するナイトライフ・イン・ワカヤマをテーマとした多言語ウェブサイトを開設しました。

夜間に開催されるイベントや体験、夜の見どころ、飲食店情報をエリア別に掲載するなど、観光客の夜間の周遊を促進するとともに、消費拡大を図ります。